

授業支援アプリの徹底活用



Google Classroom

【ねらい】

Classroomを活用した資料配布、評価機能の活用、返却操作ができる。

【ポイント】

- ① 「授業」からファイルや動画を配信
- ② 「採点」から評価と返却
- ③ 「ルーズリック評価」の機能の活用

【活動】 課題の配信と提出された課題を評価しよう。



① 「授業」からファイルや動画を配信

1

授業

≡ 200804_練習



ストリーム

授業

メンバー

採点

+ 作成



Meet



Google カレンダー



クラスのドライブ フォルダ

自 課題

自 テスト付きの課題

? 質問

資料

↻ 投稿を再利用

≡ トピック

「+作成」から「資料」を選択

ルールやユニットの単位で整理しましょう

えることができます



① 「授業」からファイルや動画を配信

2

× 資料

投稿

タイトル

説明 (省略可)

対象

200804_練習

すべての生徒

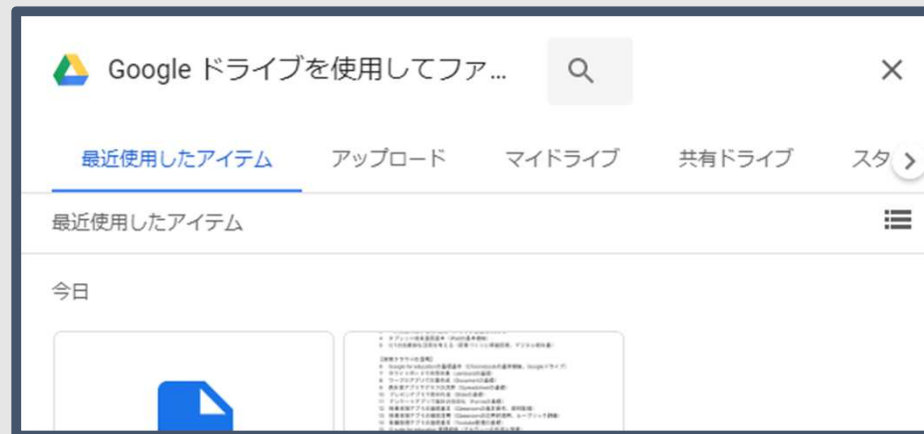
トピックなし

追加

+ 作成

「追加」からドライブのファイルを選択

-
- Google ドライブ
 - リンク
 - ファイル
 - YouTube



× 資料 投稿

📖 タイトル

☰ 説明 (省略可)

対象

200804_練習

すべての生徒

トピックなし

📎 追加 + 作成

「追加」からYoutube動画を検索

- Google ドライブ
- リンク
- ファイル
- YouTube**

動画を挿入

動画検索 URL

YouTube

動画を検索するには、上のボックスに検索キーワードを入力します。



② 「採点」から評価と返却

200417_Google研修

≡ 200417_Google研修

設定 一覧 ユーザー

ストリーム 授業 メンバー **採点**

名で並べ替え ▼	4月24日 質問 (100点満点)	
クラス平均	100	返却 Ctrl+Alt+R キー 提出物を表示 Ctrl+Alt+V キー
研修用oka_057	80 下書き	
研修用oka_058	100	
研修用oka_060	未提出	
研修用oka_061	20 下書き	
研修用oka_062	未提出	

採点と評価をして返却する

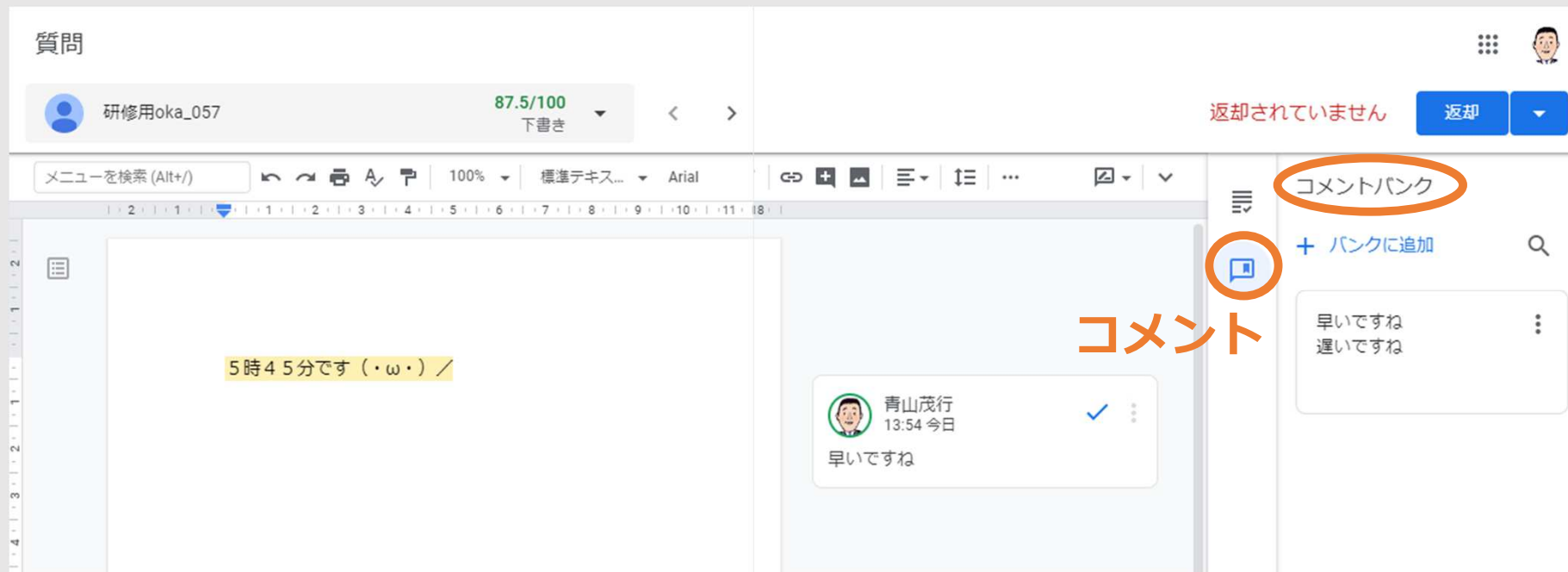


The screenshot shows a question page in a learning management system. At the top, the user is identified as '研修用oka_057' with a score of '87.5/100' and the status '下書き' (Draft). A red notification says '返却されていません' (Not returned yet). The main content area shows a submission titled '5時45分です (・ω・) /'. On the right sidebar, there is a 'ファイル' (Files) section with a submission '5時45分です (・ω・)' and a '成績' (Score) section showing '87.5/100'. Below that, there are 'ループリック' (Loop) and '質問を評価' (Evaluate question) sections with progress bars and scores of 75/100 and 100/100 respectively. At the bottom, there is a '限定公開のコメント' (Limited public comment) section with a text input field and 'キャンセル' (Cancel) and '投稿' (Post) buttons.

返却 Ctrl+Alt+R キー
提出物を表示 Ctrl+Alt+V キー

提出物を表示して詳細に評価
※提出者へコメントを付けて返却することもできる





コメントは提出物の部分にも

※ドキュメントやスプレッドシートのコメント機能が使える

※効率的なコメントにコメントバンク機能もある



Classroomはルーブリック評価に対応しています

■ルーブリックとは

ルーブリックとは、子どもの学習到達状況を評価するための、評価基準表のこと。

黒上先生らが研究するルーブリックでは、右のような表を用いる。縦軸に複数の評価項目を置き、横軸にはその到達レベルをS・A・B・Cの4段階で定義する。子どもの学びが各評価項目のどのレベルまで到達しているかを測ることで、ブレのない、客観的な評価が実現可能となる。

	S	A	B	C
評価項目(1)	評価基準	評価基準	評価基準	評価基準
評価項目(2)	評価基準	評価基準	評価基準	評価基準
...

S: Super (期待する思考活動以上に、何かプラスαが見られる)

A: 十分満足できる (期待する思考活動が十分見られる)

B: 概ね満足できる (期待する思考活動は見られるが、未到達な部分もある)

C: 努力を要する (期待する思考活動が見られない)

出典: 黒上晴夫(2007) 見える「評価」で授業が変わる JUST.School

https://www.justsystems.com/jp/school/academy/hint/rubric/ru01_01.html



× 課題

課題を作成

自 タイトル

≡ 課題の詳細 (省略可)

追加 + 作成

対象

200804_練習

すべての生徒

点数

100

期限

期限なし

トピック

トピックなし

ループリック

+ ループリック

課題作成時にループリックを作成



③ 「ループリック評価」の機能の活用

× ループリック

保存

質問



生徒の課題を評価するうえで使用する基準と、パフォーマンスレベルまたは説明を追加してください。生徒には課題と一緒にこのループリックのコピーが返却されます。

スコアを使用

/4

ポイントの並べ替え順: 降順

評価基準の名前 (必須)				14	⋮
評価基準の説明					
ポイント (必須) 4	ポイント (必須) 3	ポイント (必須) 2	ポイント (必須) 1		
レベルのタイトル	レベルのタイトル	レベルのタイトル	レベルのタイトル		
説明	説明	説明	説明		

+ 評価基準を追加する



質問

研修用oka_057 87.5/100 下書き

返却されていません 返却

メニューを検索 (Alt+/) 100% 標準テキスト...

5時45分です (・ω・)

採点

ファイル
提出日時: 4月17日 15:00
履歴を表示

5時45分です (・ω・)

編集済み - 5時45分です (・ω・)

成績

87.5/100

ループリック 175/200

質問を評価 75/100

質問を評価 100/100

限定公開のコメント

限定公開コメントを追加...

キャンセル 投稿

Ctrl+Alt+R キー
Ctrl+Alt+V キー

返却
提出物を表示

評価時にループリックが表示される



課題の配信と提出された課題を評価しよう

※研修では複数のClassroomを起動して、先生役、生徒役を交代しながら体験してみましょう。

